

秋輝祭（文化祭）の記憶

令和7年11月掲載

2年5組・小林姫桜さんデザインのポスターとパンフレットがとても目を引き抜群のPR効果を発揮した結果、第61回「秋輝祭」が晴天の下、11月1日～2日の土日にわたり盛大に開催されました。来場者は1日目1,672名、2日目2,995名と校内は大いににぎわいました。

クラス15団体、学科4団体、農業クラブ専門研究部12団体、生徒会部活動・委員会6団体の模擬店・展示を始め、和太鼓部、吹奏楽部、ダンス部等の体育館でのステージ発表など中農らしさの詰まった内容となりました。ピザ窯で焼いた3種のピザや焼き餃子、良い香りの焼き鳥の模擬店前には長い行列ができ（他の模擬店も同様）、2年1組の野菜販売、酪農部のブラウンスイス種の精肉販売や人気のある畜産加工部のベーコンなども売り切れとなりました。

多くの来場者に来ていただいた上に満足して帰ってもらえたため、生徒たちも高揚感と達成感、やり切った感が味わえたのではないのでしょうか。この瞬間、瞬間が大切な記憶となり思い出となっていくのでしょうか。ただし、当初私が話をしたホスピタリティーは発揮できたのでしょうか。

生徒・教職員・PTAの皆さま2日間お疲れさまでした。来年はもっと文化の香りのする秋輝祭となることを期待しています。

ラウンジでの特定失踪者パネル展



国際園芸博覧会に向けての展示



園芸科学科2年生の草花販売

